

参加申込書

ご氏名 所属団体(または職業)

年齢(歳) 男 ・ 女 (イベント保険加入のため、年齢・性別のご記入をお願いいたします)

連絡先 〒 電話 () FAX ()

*グループ申込みの場合は、参加者全員のお名前・年齢・性別・希望分科会を明記した一覧表を別紙添付してください。

ご希望の長屋(分科会) (応募多数の場合は調整いたします。第二希望になった方には、後日連絡いたします)

第1希望 第 番長屋 第2希望 第 番長屋

全体会(かんぼの郷 白山尾口にて) 参加 ・ 不参加 交流会(かんぼの郷白山尾口にて会費5,000円) 参加 ・ 不参加 (○をつけてください)

一時保育(白山瀬女高原コテージ村の「コテージ」) 予約制・無料 (あずけられるお子様全員の分を記入してください)

お子様のお名前 年齢(歳) 男 ・ 女

送迎バス 乗車する ・ 乗車しない (○をつけてください)

運行時間 往路 11:40 JR金沢駅西口発→12:20鶴来町・横町うらら館→13:00かんぼの郷白山尾口→13:05白山瀬女高原コテージ村着
往路 15:40 JR金沢駅西口発→16:20鶴来町・横町うらら館→17:00かんぼの郷白山尾口着
復路 20:10かんぼの郷白山尾口発→21:30JR金沢駅西口着
※乗降場所は西口バスターミナル。バスには「石川県地域づくり推進協議会」の表示をします。

かんぼの郷白山尾口「コテージ」(宿泊費7,000円1泊朝食)に申し込む

男性 名/女性 名/合計 名 (宿泊される方は人数を記入してください)

部屋数に限りがありますので早めにお申し込みください。また、コテージは相部屋になる可能性がありますので、ご了承ください。

※他の宿泊所を希望される方は「白山一里野温泉観光協会」へ問い合わせを。

TEL.07619-6-7412 FAX.07619-6-7414 URL <http://icirino.gr.jp>(宿泊施設一覧があります)

事務局への連絡事項

応募要項

- 申込締切 平成14年10月31日(木)
- 申込み・問合せ 石川県地域づくり推進協議会事務局
〒920-8580 金沢市広坂2-1-1 石川県総務部地方課振興係
☎076-223-9058 Fax076-223-9486
URL <http://www.pref.ishikawa.jp/tihou/>
- 申込方法 郵送またはFAX
- 会費など 昼食代の必要な長屋(分科会)もあります。当日、会場で集金します。

※1番長屋と2番長屋の開始時間は他よりも早くなっています。
※集合場所はそれぞれの長屋です。長屋は分散していますので、ご確認ください。

参加者募集中!

一時保育・送迎バスあります
(無料)



地域づくりシンポジウムいしかわ2002 in 白山麓

よろず長屋

《プログラム》11月16日(土)

- 10:00▶1番長屋の受付開始
尾口村の「一里野交流センター あいあ〜る」に集合
- 11:00▶2番長屋の受付開始
辰口町の「道の駅しらやまさん」に集合
- 13:00▶3〜8番長屋の受付開始
尾口村と鶴来町の各会場に集合
- 13:30▶地域づくりよろず長屋の始まり
- 17:00▶よろず長屋の終了
終了後、かんぼの郷白山尾口に移動
- 17:30▶全体会
- 18:30▶交流会
かんぼの郷白山尾口にて会費5,000円(当日集金)
- 20:00▶終了
希望者はコテージで夜なべ談話

第14回全国生涯学習フェスティバル協賛事業



日程●平成14年11月16日(土)13時30分
10時・11時スタートの長屋(分科会)もあります
会場●尾口村内6会場・鶴来町・白山麓そば街道
主催/石川県・石川県地域づくり推進協議会
応援/県内の地域づくり団体の皆さん・ボランティアの皆さん

一里野温泉探検隊

まちを歩き、感じたことを語り合おう

番長屋

会場●一里野交流センターあいあ〜る (MAP2)
尾口村字尾添り63 ☎0761-96-7412
昼食●1,000円(きのこごはん、きのこ汁などの山の幸)
集合●10時
定員●30名

横丁のご提案 水野 雅男 (みずの まさお)
(有)水野雅男地域計画事務所
当協議会コーディネーター
東京工業大学社会工学科修士課程修了。(社)地域振興研究所
研究員、(株)地域開発研究所研究員を経て、1993年事務所設
立。石川県新長崎町地域計画調査員、松任市総合開発審
議会委員、湯涌温泉活性化、飯田港マリンタウンプロジェクト、
七尾マリンシティ構想、尾張町界隈景観整備・まちづくり構想、
金沢市大野しょうゆのまちづくり(もろみ蔵の活動)、輪島市都
市計画マスタープラン等、「北陸におけるリゾート開発の可
能性」N I R A 研究調査、金沢都市景観市民フォーラムコ
ーディネーター、「第3回すべての人にやさしい福祉のまちづく
シンポジウム」パネラー等多方面で活躍。

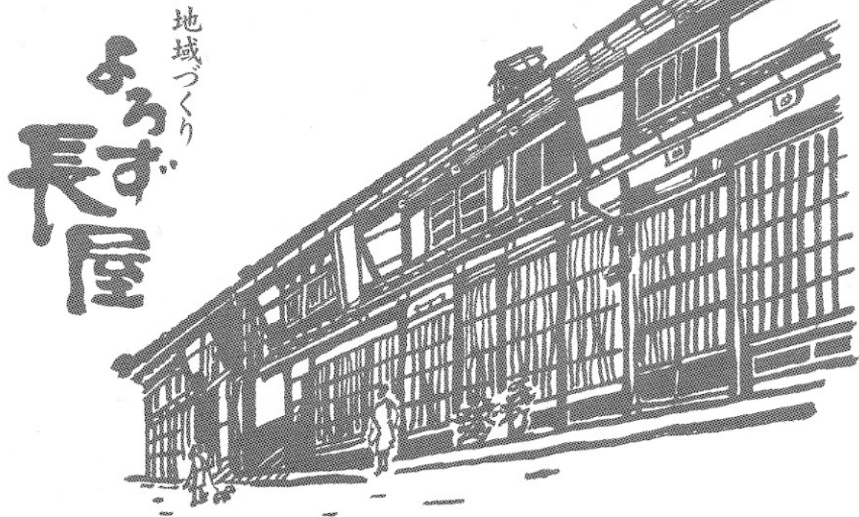
長屋のかみさん 山崎 久栄 (やまさき ひさえ)
一里野高原ホテル、一里野温泉観光協会婦人部長

尾口村の一里野温泉を覗き回り、今後の可能性を語り合おう。スキー場として、温泉として一定の知名度はある一里野。が、スキー客の減少もあり、転機を迎えているのはたしか。空間づくりをはじめ、ソフトな活動として何ができるか。一里野を探検し、感じたことを出し合おう。一里野温泉をモデルに語り合うことで、他の地域の人にとってもヒントになることがきっとあるはず。

プログラム
10:00 オリエンテーション
10:15 一里野探検
11:30 山の幸の軽食
12:30~14:30 フリーディスカッション「一里野の未来」

地域づくりよろず長屋

地域づくりシンポジウムを、県内の地域づくり団体の情報交換、課題解決、活動検証の場として、毎年開催している。今回のキャッチフレーズは「地域づくりよろず長屋」。様々な活動をしているグループがひとつ屋根の下に集い、地域づくり談義に花を咲かせる、その様子を落語の舞台になる人情味あふれる長屋に喻えた。面倒見の良い大家さん、おっちょこちょいの熊さんやハッちゃん、ロウるさい長屋のかみさん、物知りのご隠居。いろんな人が集まって、困ったときはお互いさまの「長屋気質」で、地域の課題を本音で語り合おう。



白山麓そばめぐり

そばを味わい、そば街道づくりを考える

番長屋

会場●白山麓一帯
昼食●そば代金(各店で個人精算)
集合●11時(道の駅「しらやまさん」) (MAP2)
辰口町和佐谷200 ☎0761-93-4845
定員●20名

遠来のお客様 谷端 潤一郎 (たにはた じゅんいちろう)
農事開発研究所株式会社所長
全国種類文化地域間交流推進協議会事務局次長
1953年福井県今立郡池田町に生まれ、武生市職員、池田町職員を経て、財団法人「池田屋」事務局長、漢流温泉「冠荘」所長を歴任。平成9年に農事開発研究所(株)設立。

遠来のお客様 小菅 真理子 (こかや まりこ)
岐阜県神岡町・夕顔の駅食堂
1950年富山県砺波市生まれ。1980年ご主人のふるさと神岡町に転居。まもなく神岡町で最も過疎地である山之村に。1995年山之村キャンプ場の食堂に勤務高山のそば屋でそば打ちを習う。現在は、夕顔の駅食堂でそば打ち指導も行う。

大家さん 橋本 邦夫 (はしもと くにお)
「蕎麦ごころ唐変木」主人、金沢蕎麦倶楽部代表
大阪生まれ大阪育ちだが祖父母が白峰の住人だったので幼少の頃から白山ろくの自然にふれる。4年前、白峰に移住。現在白峰村観光協会事務局勤務。大阪では10年程製菓メーカーに勤務。製菓と医薬品分析8年、マーケティング2年を学ぶ。

世話役 高峰 博保 (たかみね ひろやす)
(株)クリエイティブ・グループ
当協議会コーディネーター

白山麓の魅力のひとつは美味しいものがたくさんあること。中でもそばは多くの人を引き付け、「そば街道」マップまでできている。今回は金沢蕎麦倶楽部の皆さんと一緒に、白山麓の手打ちのそばの食べ歩き。味わいながら、そば街道に何が必要かを考えよう。将来は石川、岐阜、福井、富山とのネットワークづくりも目指したい。

※いくつかのコースに分かれてそば屋めぐりをします。

燃えるまつり、疲れるイベント。その違いは?

よさこいを知ろう! 探ろう! 学ぼう!

番長屋

会場●岩間山荘 (MAP2)
尾口村字尾添り81-3 ☎0761-96-7933
集合●13時30分
茶葉代●500円
定員●30名

遠来のお客様 岩目 一郎 (いわめ いちろう)
高知県のよさこい祭り仕掛け人

横丁のご提案 田尻 正志 (たじり まさし)
能登よさこい祭り実行委員長

長屋のかみさん 砂山 芳子 (すなやま よしこ)
志賀町国際交流の会 当協議会運営委員

大家さん 坂本 勝 (さかもと まさる)
松任まつり保存会 当協議会運営副委員長

お嬢子 伊藤 数子 (いとう かずこ)
株式会社バステラルボ
当協議会コーディネーター

地域づくりは「盛り上がりつつ継続」したいものである。「燃える」と「疲れる」には、仕掛けにどのような差があるのだろうか。年々増殖する祭り「よさこい」は「まつりウィルス」を持っているという。私たちの祭り・イベントで、ウィルスを産み出し、育てるには何が必要なのだろう。踊ってみると分かるのかも。

プログラム
13:30 パネルディスカッション
14:30 踊りやさんそんそん〜皆でよさこい踊り〜
16:00~17:00 フリーディスカッション

楽しい国際交流

“ワールドカップの村”からお迎えて

番長屋

会場●かんぼの郷白山尾口 (MAP2)
尾口村字瀬戸卯43-3 ☎0761-96-8080
集合●13時30分(コテージ)
参加費●無料
定員●20名

遠来のお客様 長谷 俊介 (はせ しゅんすけ)
中津江村鯛生スポーツセンター所長

大家さん 山本 博之 (やまもと ひろゆき)
小松市国際交流協会副会長

世話役 永野 弘樹 (ながの ひろき)
社団法人小松青年会議所 当協議会運営委員

大分県中津江村と言えば、サッカーのワールドカップでカメルーン代表チームのキャンプ地として脚光を浴びたところ。人口1,400人の静かな村は、ワールドカップが決まってからでんやわんやの大騒ぎ。キャンプ施設担当の長谷さんの大奮闘が始まった。そのときにご苦労されたこと、その後の村の様子などをお聞きしながら、国際交流を考えよう。

市期市会で元気になるあれっ!

朝市・夕市・日曜市。「市」で地域に力をつける

番長屋

会場●ふる里つるぎ「横町うらら館」 (MAP2)
鶴来町新町タ1 ☎0761-92-0001
集合●13時30分
参加費●無料
定員●30名

近所のお客様 林 貞夫 (はやし さだお)
松任朝市

近所のお客様 有沢 真志子 (ありさわ まきこ)
ゆわく朝市

大家さん 岡本 嘉明 (おかもと よしあき)
とりや朝市

長屋のかみさん 濱田 みちる (はまだ みちる)
西尾グリーンツーリズム研究会

世話役 高名 雅弘 (たかな まさひろ)
鳥屋朝市応援団 当協議会運営委員

お嬢子 濱 博一 (はま ひろかず)
株式会社アスリック 当協議会コーディネーター

観光名所になった「朝市・日曜市」もあれば、毎度顔なじみのお客さんとやり取りを楽しむおばあちゃんたちの「市」もある。各地の多様な「市」の取組み事例から、どのような思いで「市」に顔を出し、何を目指そうとしているのか。単に紹介に留まらず、模擬「市」や取材・ワークショップで知見を深める。「地域の市」の可能性・方向性を探り、「市」から地域の元気を引き出そう。

プログラム
13:30 前口上/「地域の市」の売り込み
14:30 中座/模擬市での買い物や冷やし(取材・交流)
15:00 車座/市で得た情報の交換と整理
16:00 輪座/車座の成果を発表
16:20~17:00 千秋楽/まとめ

誰もができる総合型地域スポーツを

健康ウォーキングと未知なる気功パワー体験

番長屋

会場●かんぼの郷白山尾口 (MAP2)
尾口村字瀬戸卯43-3 ☎0761-96-8080
集合●13時30分(芝生広場)雨天は体育室
参加費●無料

大家さん 福田 教導 (ふくだ のりみち)
田鶴浜スポーツクラブ推進協議会会長

総合型地域スポーツクラブは、種目・世代や年齢・技術レベルの3つ多様性を持ち日常的に活動の拠点となる施設を中心に、地域住民に開かれた公益を目指した経営意識を有する非営利組織。平成14年度「スポーツ振興くじ(totto)」の収益配分により助成を受ける。

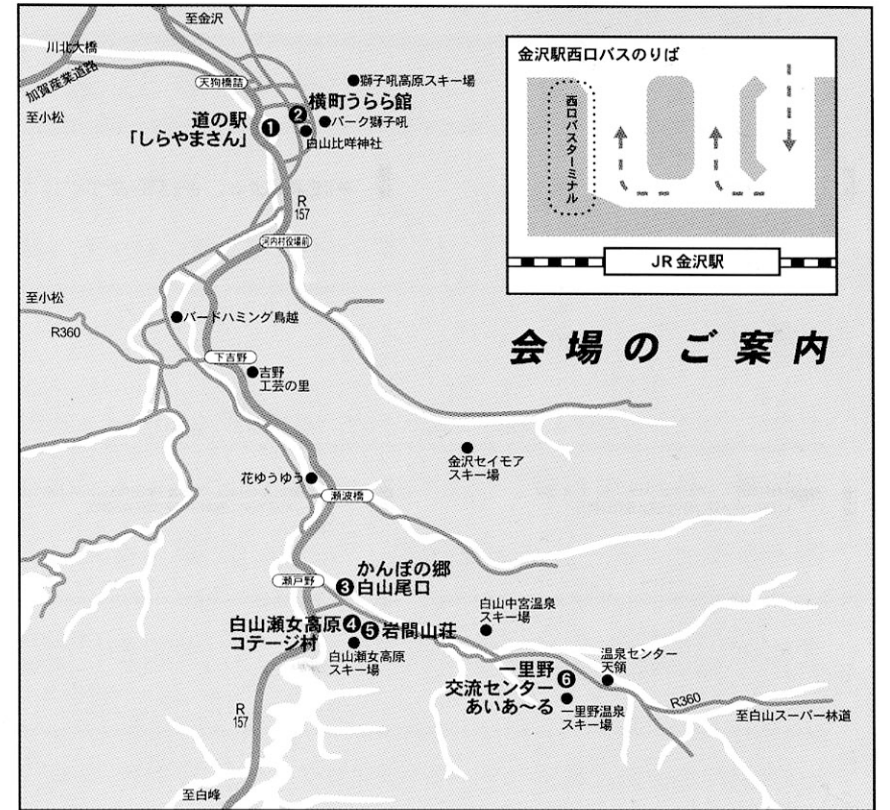
横丁のご提案 花岡 美智子 (はなおか みちこ)
石川県立看護大学教授

日常生活の基本動作「歩行」から、ウォーキング指導・水分補給の仕方・メディカルチェックなどを体験し、健康増進とスポーツ医学の視点から健康づくりを学びながらスポーツ交流を図りましょう。

横丁のご提案 森 要作 (もり ようさく)
鳥越村の気功師

雲峰白山の未知なるパワーを秘めた気功師が、不思議な空間を創造しながら、時のながれに身をまかせてみませんか! 中国健康法の気功・太極拳を指導。

総合型地域スポーツは、「地域」の住民の皆さんが主役。誰もが、年齢・興味・関心・技術・技能レベルなどに応じ、いつまでも活動できる生涯スポーツの実現を目指す。今回は白山麓の豊かな自然に抱かれ、みんなで健康ウォーキングをしながら、基本的な歩行・水分補給の仕方・呼吸法などを学び、スポーツ交流を図る。また、日常生活の中から健康増進の意識を高め、これからの「ビューティフル・ライフ」を構築します。



会場のご案内



試される市民力!!

公的施設のNPO運営委託を考える

番長屋

会場●白山瀬女高原コテージ村 (MAP2)
尾口村字瀬戸 ☎0761-96-7137
集合●13時30分(コテージ)
参加費●無料
定員●30名

遠来のお客様 櫻井 あかね (さくらい あかね)
市民活動フォーラムみのお 事務局長

大阪府箕面市は条例を制定して運営を「市民活動フォーラムみのお」に委託しました。事務局長のお立場から今の課題をお聞きます。

遠来のお客様 大野 慶子 (おおの けいこ)
岡山市企画局総合政策部事業政策課 主任

岡山市が中心市街地の空き小学校を暫定活用するために市民に運営をまかせました。行政の側から仕掛け人の話をお聞きます。

長屋の住人 吉田 栄治 (よしだ えいじ)
非営利活動市民団体はづちを 事務局代表

加賀市は地域交流拠点「はづちを楽堂」の管理運営を市民に委託。任された市民の側の困難と成果をお聞きます。

世話役 青海 康男 (あおみ やすお)
(特)いしかわ市民活動ネットワークセンター 事務局

「市民への公的施設運営委託は安上がり!」「否! 地域の活性化に重要!」など、今全国で「公設民営」の施設づくりが話題となっています。地域性や行政側のあり方で千差万別な事例の中から3件をピックアップし、NPOと行政のパートナーシップに必要な十分条件を探してみたいと思います。今、私達に求められている力は何でしょうか。行政が描くNPO支援に大切な事は何でしょうか。

(特)=特定非営利活動法人
(福)=社会福祉法人